

(別紙 5)

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 23 4-049  
補助事業名 平成23年度（復興支援）被災者支援拠点づくり活動 補助事業  
補助事業者名 特定非営利活動法人遠野まごころネット

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

太平洋岸被災地は ①住居や街区、インフラ ②産業 ③コミュニティなど、地域社会基盤に甚大な損害をうけました。被災以来1年8ヶ月が経過した現在も、公的支援施策の遅滞などから復興への動きは弱く、被災地域住民の多くは狭い仮設住居やみなし仮設などの中で、2度目の厳しい年の瀬を迎えています。

岩手県陸前高田市広田町の大野集落は、津波により半数以上の家屋が損壊、漁業施設、農地も深刻なダメージを受けました。

家を失った住民は集落を離れ、幾つかの仮設団地へと離散していきました。公民館が失われたことから、人々の集いの機会も設けられず、復興のための最初のステップである住民の心の拠り所づくりが喫緊の課題でした。

こうした事情から、今回の事業助成要望で、内なる集落住民と外からの支援者との協働による、村再生の礎のコミュニティ施設づくりをご提案させていただきました。

また、当団体が大槌町や陸前高田市内で営む、地域産業とコミュニティなどの総合的地域再生事業である「まごころの郷」を大野地区でも展開し、長期の継続的な支援活動を展開していく計画です。今回事業における協働は、そのための住民と当団体相互の「絆づくり事業」の目的も含むものです。

付記

現在、大野地区自治会では、当該施設を高台移転後の新しい大野集落の中心に移設する希望を持っておられます。

その時点を目途に当団体は支援事業に一定のピリオドを打ち、建物は自治会に完全譲渡されるものと考えております。

(2) 実施内容

プレハブの集会・共同作業施設づくり。

広田町大野仮設公民館建設

① 地域住民のコミュニティ施設への希望聴取・調整

⇒ 5回の地元の方との打合会の開催

②施設設計(業務委託) ⇒ 設計内容調整

③地元の方との協働作業による施設建設

⇒ 床工事、下屋工事、倉庫建設、排水路づくりを協働で実施

④竣工後、地域住民と施設を共同運営、地域づくりの検討

⇒ 落成記念式の開催、公民館での花壇づくり、椿プロジェクト等の実施検討

		
地鎮祭	プレハブ本体の工事	床下に断熱材を入れる作業
		
床にカーペットを貼る作業	下屋を取り付ける作業	玄関と倉庫をつくる作業
		
JKA プレートを取り付け	完成した大野公民館	落成記念式

補助事業完了後の計画として、施設建設とそこでの活動を通じた地域住民のモチベーション高揚を礎に、当団体と協働で総合的な地域再生拠点事業〈まごころの郷(さと)ひろた〉建設につなげていきます。

〈まごころの郷〉では

①見守り支援を含む地域コミュニティ再建

②協働農園・家庭菜園などによる生きがいつくりと食料自給による避難生活支援

③地域産業再生・起業バックアップなどのなりわい支援

などに取組んでいきます。支援事業は集落の高台移転までの今後五年程度を想定、対象地域のみならず広く被災地全体への波及が可能なモデル事業化を見込んでいます。

## 2 予想される事業実施効果

この施設づくりに携わることで、住民同志の絆が再確認され、且つまた外との交流が生まれることで未来に向けた地域活性化が図られると考えます。完成した施設は、ようやく5年後と目途の立った近傍の高台への集落移転の時まで、地域の結束を維持していくことが期待されます。

また、施設建設に止まらず、「まごころの郷」への連続で、地域の未来創造につなげ、内外交流を維持し、産業とコミュニティの拡大・活性化が図られていくものと考えます。

## 3 本事業の活動をもとに作成した印刷物

(正規データのコピーは添付のファイルとなります)

- ① 広田公民館PRポスター . . . . . 20枚
- ② 広田公民館 PR パンフレット . . . . . 500枚

### 「まごころ」と「まごころ」つながるさと

# まごころの郷ひろた

陸前高田市広田町大野地区の人々と 遠野まごころネットで営む  
「まごころの郷(さと)ひろた」

この郷で作ってるものは  
支援に訪れるボランティアさんと  
村の人々との新しいコミュニティ

春夏秋冬  
晴れの日も雨の日も  
新しい村づくりに取り組んでいます

今、内外の支援交流の絆は  
村を越えて大きく広がっていきます

10月30日、このひろたの郷に  
財団法人JKA様のご支援により  
念願の「大野公民館」が再建されました

暮らしのこと、未来のこと  
分かち合いたいいろいろなことを  
ここで共に語ってみませんか？



まごころの郷ひろた  
陸前高田市広田町宇前花貝  
震災で多大な被害を受けた広田半島で  
唯一砂浜が残った大野地区  
ここでも  
11名の人々が津波の犠牲になり  
多くの家屋も流されてしまいました  
いま村の人々は  
近傍の高台での村の再建にとりこんでいます  
でもそれは  
一からスタートの未来づくり  
多くの人々の支援がここには必要です  
あなたの  
新しい心のふるさとになるかも知れない  
この海辺の村を  
あなたも訪ねてみませんか？

「まごころの郷ひろた」に完成した「大野公民館」は、財団法人JKA様の「平成23年度(復興支援)被災者支援拠点づくり活動 補助事業」の補助金を受けて建設されたコミュニティ施設です。



NPO法人 遠野まごころネット  
〒028-0527 岩手県遠野市大工町10-10 遠野浄化センター内 Tel:0199-62-1001 Fax:0199-62-1002  
E-mail:tonomagokoro@gmail.com HP:http://tonomagokoro.net/

#### 4 事業内容についての問い合わせ先

- ・ 団 体 名 : 特定非営利活動法人 遠野まごころネット  
(トクテイエイリカクドウホクジン トオノマゴコロネット)
- ・ 住 所 : 〒028-0527  
岩手県遠野市大工町10-10
- ・ 代 表 者 : 理 事 長 多 田 一 彦 (リジチョウ タダ カズヒコ)
- ・ 担 当 部 署 : 事務局企画部 (シムキョクキカク)
- ・ 担 当 者 名 : 企画部マネージャー 及川 龍哉 (キカク マネージャー オイカワ タツヤ)
- ・ 電 話 番 号 : 0198-62-1001
- ・ F A X : 0198-62-1002
- ・ E - m a i l : [tonomagokoro@gmail.com](mailto:tonomagokoro@gmail.com)
- ・ U R L : <http://tonomagokoro.net/>